


介護ロボット導入報告書

施設名	特別養護老人ホーム八光苑
施設の種別	介護老人福祉施設
住所地	高山市久々野町久々野 1202 番地

1 導入したロボットについて

ロボット名称	エスパシアシリーズ・超低床ベッド（センサー付き）
介護の種類	移乗介護 移動支援 排せつ支援 <input checked="" type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 入浴支援
ロボットの写真	

2 使用状況

使用状況	
------	--

介護ロボットが使用された場面	転落・転倒の危険性のある利用者様に使用。ベッド自体にセンサーが内蔵されており、①起き上がり（0～3秒・3段階）、②端座位、③離床、④見守り（1～30分・5段階）の計10パターンより使用される利用者様に適した設定ができ、またセンサーはナースコールと連動が可能であるため、ベッドからの動作時にナースコールを受け、早期対応及び介助を実践することができた。
----------------	--

3 導入によって得られた効果

得られた効果	これまでサイドコールマットや起き上がりセンサーマット等、数種類試しながら使用し、転落・転倒の危険性のある利用者様それぞれに適したセンサーを模索していたため、常に数種類のセンサーが必要であった。本製品は、超低床ベッドの機能に加え、数パターンのセンサー機能を設定することができ、また設定によっては秒単位からの設定も行うことが可能となったため、見守り機能による職員の不安軽減と利用者様の自立した生活の補助にも繋がった。
介護ロボット導入について介護士等の意見	利用者様に適したセンサーコールマットを設置する際、どのタイプが適しているのか試すにあたり、装置を付けたり外したりしてきたが、本ベッド1台で数パターンのセンサーを試すことができ、またセンサー反応の時間も設定できるため、設置までの手間が省略できた。また使用される利用者様に適したセンサー設定を容易に行え、さらに超低床となることでも、リスク軽減に繋がっており、実際に事故報告の件数も半年間で減少したため、安心できた。

4 介護ロボットに関する問い合わせ先

施設名	特別養護老人ホーム八光苑
電話	0577-52-2211
Email	hakkoen@hachijukai.com
担当者氏名	生活相談員 長手雅俊